

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもくらぶキジムナー		
○保護者評価実施期間	R7年3月1日		～ R7年3月21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1人	(回答者数) 1人
○従業者評価実施期間	R7年3月10日		～ R7年3月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 4月25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	経験豊富なスタッフで質の向上を図り、より良いサービスを提供しております。チームワークが良く、ワークライフマネジメントを導入し仕事しやすい環境が整っています。	保育士が充実しており、丁寧な療育・活動を提供しております。	業務改善に繋げるために日々のミーティングや、会議など定期的に話し合いを設けています。
2	丁寧な見学対応随時行っております。保護者様のご要望や、支援方針、活動の内容などご説明させて頂いております。	各関係機関、こども園や、保育園と連携し発達状況や特性への理解に向けた相談支援に繋がっています。	ホームページや、SNSなど情報を発信し、子どもの発達が気になる・・・どこに相談したらいいのかわからないなど、お困りごとに気軽に相談できる環境を整えています。
3	保護者支援に注力・保護者様の不安や悩みに寄り添い、発達状況や特性への理解に向けた相談支援を行っております。	対応の向上を図る観点から保護者様に対して成功事例や、経験豊富な職員より助言を行っております。	日頃保護者からの子育てに関してQ&Aを定期的にお伝えしていけるよう工夫してしていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の向上を図る観点から、学校を卒業し放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行を見据えて、情報収集をしていきたい。	未就学児を主としているが、学校を卒業した後の移行に繋げるために、職員の意識向上を図りたい。(就労への意識不足)	卒業生など対象児童がいないため、卒業後の移行に向けて、福祉サービス事業所等への見学など検討していきたい。また、家族様との情報を共有していきたい。
2	保護者の方への非常時などへの対応(緊急時・感染症等)に対する周知・発信不足。訓練などを実施していることへの発信不足。	防災訓練など、定期的に行っており、緊急時の対応は作成しているが、契約時のみの説明に留まり、周知機会が不足。	ラインやSNS、予定表などを通じて、保護者の方へ取り組みを発信していく。
3	放課後児童クラブや、児童館と交流の機会の企画・提供不足	・療育内容といった本人支援がに重点を置いており、「地域支援・地域連携」に対する情報収集不足・取り組み不足 ・年間計画として立案していない意識不足	近隣の公園で、地域の園児などと、子ども達同士の交流はあるが、児童クラブや児童館との交流幅を広げていくため、情報収集をおこなう。